

Walk KINJO [ウォーク]

金城大学短期大学部
広報誌 #03 2018
年発行

北陸三県 私立短大体育大会 記念すべき50回大会は 金城短大が主催校 第50回 北陸三県 私立短期大学 体育大会

北陸三県私立短期大学体育大会が7月8日(土)~9日(日)の2日間にかけて開催されました。北陸三県私立短大体育大会とは、北陸三県の短大が一堂に集まって競い合う体育大会で50年目を迎えました。今大会は金城短大が主催校として、大会全体の運営を行いました。開会式では、白山市を拠点に活動する浅野太鼓の太鼓演者グループである炎太鼓さんに第50回大会開催記念にふさわしい迫力ある演奏を披露していただきました。バレーボール、バスケットボール女子、バスケットボール男子、卓球、バドミントン、テニス、ソフトテニス、ソフトボールの8競技に81人の本学選手が参加し、スポーツを通じて他大学と交流し、充実した2日間を過ごしました。本学の成績は、バレーボール2位、卓球シングルス1位&3位・ダブルス1位、バドミントンはシングルス2位&3位・ダブルス1位&3位でした。

高校と短大が繋がる、 社会と繋がる 高大連携 教育フォーラム開催

8月5日、金城大学で「未来の教育をかたちづくる高大連携～人と人をつなぐ 今と未来をむすぶ～」をテーマにした教育フォーラムが開催されました。4名の外部講師と大学・短大・高校の教員104名が集結し、大学・短大・高校の教育の未来、大学・短大・高校を結ぶ教育、教育機関と市民とをつなぐ教育のあり方などについて、約3時間にわたる熱い議論を交わしました。金城学園は、「教育の質」向上への努力を常に続けています。

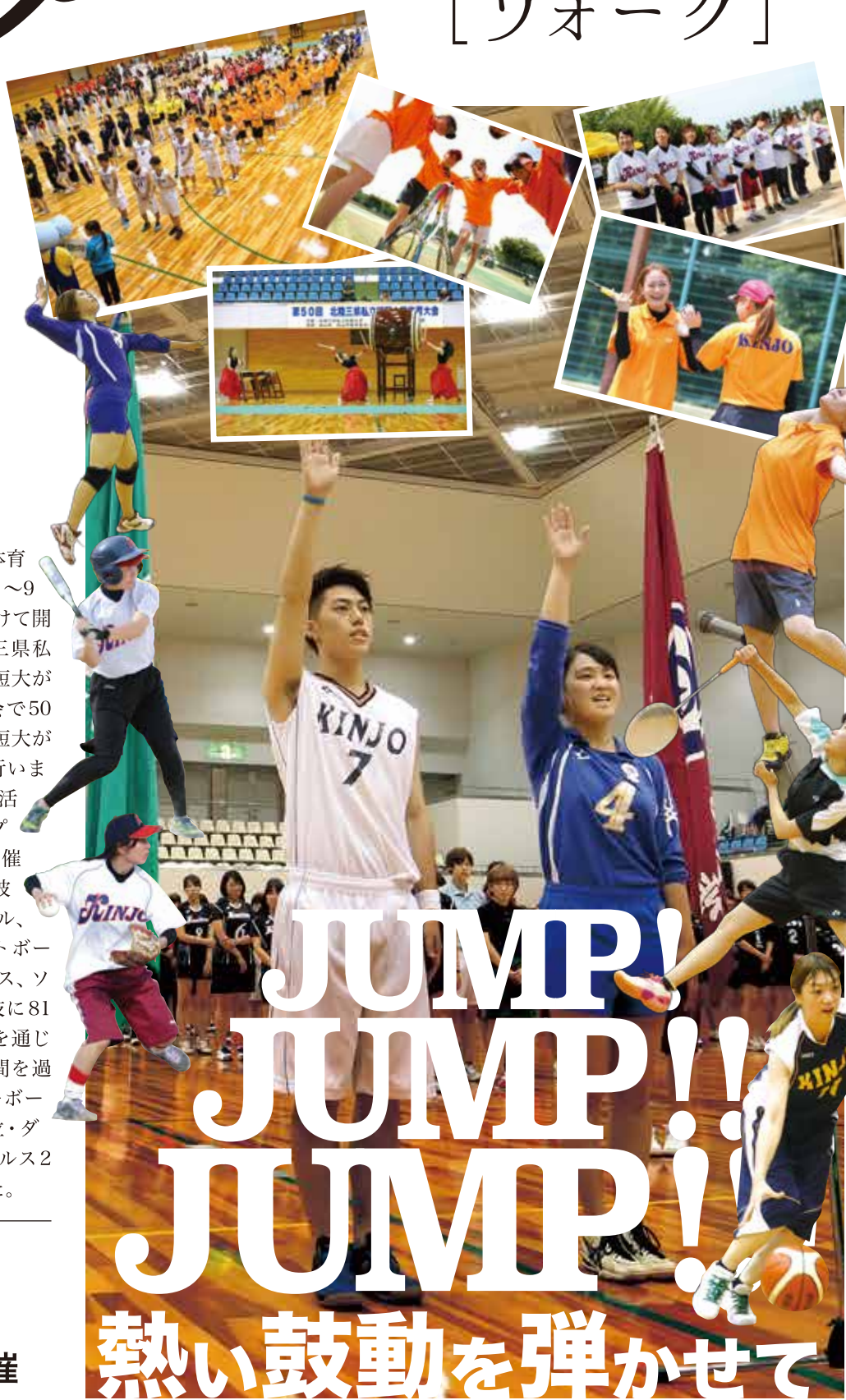


金城学園 社会福祉法人北伸福祉会 北陸先端科学技術大学院大学 「介護福祉士ユニフォームデザイン」 の共同開発

本学美術学科に機会を与えられた北伸福祉会(朱鷺の苑グループ)介護福祉士ユニフォームのデザイン事業については、昨年7月に、金城学園・北伸福祉会・北陸先端科学技術大学院大学の三者間の包括協定が締結され、新聞報道されました。実際には、本学美術学科ファッション・スタイリストコースの学生が主体となり、福祉施設の見学に始まり、現場で働く方たちのアンケート調査などを実施し、昨年11月に最初の試作品を発表しました。来年度は、デザイン・ビジネスコースの学生も加わり、若い学生たちの感覚と現場で働く方たちの想いを形にするために、さらに共同研究開発を進めていきます。なお、来年度にはユニフォームデザインが決定し、使用に至る予定です。



JUMP! JUMP!! JUMP!!! 熱い鼓動を弾かせて



本山先生にとって絵を描くとはどういうことでしょうか?

自分の存在を確認するといいますか、自分らしくいられることだと思っています。つまり、その時々自分の人生の一瞬が作品という形で残るわけですから、それが生きてきた証になりますし、生き甲斐にもなります。作品には、その時の自分の思いや悩み、喜び、時代の空気などが全て込められています。20年前の作品を引っ張り出してきても、当時の作品に向かう自分のはっきりと思い出せます。学生には、こういった生きる実感のようなものを美術を通して体感してもらいたいと思っています。



絵を通して、世の中に伝えたいことはありますか?

人が存在した時間の流れやドラマでしょうか。人を人たらしめる普遍性のようなもの。そしてその流れは前に向かっていくわけです。若い女性をモデルにすることが多いのですが、それはモデルの若さが、希望や挑戦、諦めない前向きな気持ちのようなものの象徴だと考えているからです。そういった一瞬の空気、光、温度、におい、質感などを大切にして、共感できる輝きを表現したいと思っています。

金城の学生のいいところはどこですか?

意欲的で何色にも染まっていない原石だと思っています。描きたい、創作したいという気持ちが強いんです。実はこの気持ちが何より大切なんです。気持ちがあるから、それに必要な技術を教えると、ものすごい勢いで吸収していきます。美術を面白いと感じ、グングン伸びて変わっていくんです。結果的に、美術を通して自分らしい言葉を発していく。そんな学生が育っていきます。

これから美術学科を目指す高校生の方へ一言お願いします

美術は楽しいです。そして自分らしく本来の自分を探せる世界です。美術を通して自分の人生に価値を見いだしたいと皆さんが感じているのなら、迷うことは何もありません。我々教員は羅針盤となって皆さんの行き先を照らしていきます。卒業後すぐにプロとなって生活していく人、生活の糧を得る仕事を持ちながら生涯をかけて作品を作り続けていく人、美術学科で学んだことを活かしてビジネスの世界で生きていく人、どんな学生も1人ひとり熱意をもってサポートしていきます。美術で飯は食えるぞ!



<プロフィール>

本山二郎 奈良県出身。金沢美術工芸大学大学院修了。遊学館高校での勤務の後、2011年より本学着任。日展特選受賞(13年、17年)、光風会展での6回の受賞、現代美術展美術文化大賞受賞(09年)など受賞歴多数。

Interview

美術学科

本山二郎



美術を通して 自分らしい言葉を発していく

昨年2度目の日展特選を受賞した洋画家本山先生に、ご自身のこと、絵画のこと、そして金城短大のことについてお話を伺いました。

そもそも画家を目指された理由について教えてください

小さい時から美術に関わりたという淡い夢を抱いていました。決して絵が上手かったわけではありません。高校時代は半ば諦めかけていて、美術部ではなく柔道部に所属していました。ですが高校2年生の時、美術の先生から「本山!柔道じゃ飯は食えんが、絵なら食えるぞ!」と言われたんです。美術の世界に進むことは不安です、まず食べていけないだろうと思っていました。でも、先生のこの一言が、悩んでいた自分の背中を押してくれました。

皆さんの海外経験をお聞かせください。

福井: 私は金城短大ビジネス実務学科の海外研修に参加して、ハワイへ行ってきました。パスポートを取ることに、入国審査でアメリカ人の入国管理官と英語で会話することをスタートに、初めての経験ばかりで緊張しました。一番勉強になったのは、研修の一環でポリネシアンカルチャーセンターというところで“welcome”などと言いながら案内役を務めたことです。英語の必要性を感じたと同時に、表情や身振り手振りといったものが、とても重要なコミュニケーションの手段だということを実感しました。

福永: 私も金城の海外研修に参加しました。幼児教育学科のプログラムでは、オーストラリアの保育施設や福祉施設で研修を受けることができました。私にとって初めての海外で最初はかなり不安でしたが、同行の先生方との距離が近く何でも相談できたので安心していけました。私が一番学んだことは、金城短大で勉強した幼児教育は「こういうことを幼児に学んでもらいたい」ということが前面に出ていましたが、現地オーストラリアでは、幼児が自由に何かを学べる環境づくりに力を注いでおり、明確な違いが見えたことです。いろいろな考え方があったことを体験できました。

バラ: 私はハンガリー出身で美術史を学んできたのですが、現在は金城短大で染色を勉強しています。日本に来て3年になりました。当初は日本の文化でわからないことも沢山ありました。たとえば、「行けたら行く」という言葉の意味を理解するまで



背景の染色作品は、バラさんの「ここに住み ここに死すべきか」という作品(2017年製作)です!

● 実させるために、別科が必要でした。中国や台湾の学校とはすでに提携していますが、ヨーロッパとの提携はまだ短大では始めていません。しかし、併設校の遊学館高校が昨年フランスの私立高校と提携を結びました。たとえば、フランスでは日本のアニメーションが人気ですから、本学の美術学科を志願する留学生が今後入学するかもしれません。

● **福永:** 私は卒業後幼稚園で働きますが、オーストラリアで見えてきたように、子どもたちが毎日楽しく充実していると感じられる保育がしたいと思っています。働くとは悩むこともたくさんあると思いますが、これだけは忘れずにいるといいというアドバイスはありますか。

● **学長:** そうですね。子どもに楽しいと感じてもらうには、まず自分自身が楽しくなければならぬのではないのでしょうか。実際はなかなか難しいと思いますが、自分自身をうまくコントロールすることが、大切だと思います。

● **福井:** 海外研修という経験を活かして、私たちは卒業後いろいろな形で社会に貢献していきたいと思っています。卒業後の私たちへのサポートについて何かお考えですか?

● **学長:** 仕事をしていて壁にぶつかったときや、短大で学んだことが再び必要になったとき、金城短大では、いつ卒業生

金城とセカイ

本 本学の設立理念の1つに「金城から地球を歩こう」があります。気軽に世界に乗り出して活躍する道を示す教育を行うこと、そして地域理解を深めるだけでなく、外国の良き点を学び取り入れて地球規模で物事を考える人を育てることがその趣旨です。今回は、金城から世界を歩いた学生と外国から金城に学びにきた学生が「金城とセカイ」をテーマに学長と対談を行いました。

福井 彩也華
ビジネス実務学科
 出身高校: 松任高等学校
 趣味: 音楽(クラリネット演奏)
 進路: EIZO エンジニアリング

福永 佑美
幼児教育学科
 出身高校: 金沢高等学校
 趣味: 歌を歌うこと、バレーボール
 進路: 幼稚園教諭

アンナマリア・バラ
美術学科 油画・日本画コース
 出身: ハンガリー
 趣味: 読書とものづくり、空手の経験あり
 進路: 伝統工芸専門商社(東京)

加藤 真一
金城大学短期大学部学長
 出身大学: 金沢大学法学部法学科
 大学院: 大阪大学大学院法学研究科公法専攻
 ジョージア大学法科大学院(米国)
 専門分野: 法学、教育学
 趣味: スポーツ観戦、将棋、囲碁

に、何回も待ちぼうけを経験しました。また、金城だけかもしれませんが、教員と学生がとても仲良くしていることにたいへん驚きました。

そもそも、なぜ設立の理念が「金城から地球を歩こう」なのでしょう?

学長: 国際交流は今では当たり前かもしれませんが、金城短大は1976年、今から40年以上前の開学時から世界を意識してきました。国際交流(異文化交流)を通して得られる最も大きなメリットは、ダイバーシティ(多様性)の重要性を認識できることです。多様な価値観と触れあい、交流を深めていくことで、新たな気づきがたくさんあると思います。

● 学内でもできるだけそういう経験ができるようにしたいと考えています。皆さんは、金城から世界を歩き、多様な価値観に触れたことで何か変化はありましたか?

● **福永:** はい。言葉が話せなくても、どんどん海外に行ってみたくなりました。海外では知らない人から挨拶をされたり困っていると声をかけられたりしたので、日本にいても海外の人が困っているようであれば、積極的に声をかけてあげたくなりました。

● **バラ:** 2年後の東京オリンピックで、ハンガリー語の通訳のボランティアをしようと思います。

● **福井:** 海外との距離が縮まりましたので、卒業後にニューヨークに行きます。

● **学長:** 若い時のこういう経験は、人間性

● を豊かにしますね。世界の文化や政治・経済など、様々なことも考えるようになったと思いますし、日本のことも改めて考えるようになったのではないのでしょうか。

学生からの質問です。

● **バラ:** 金城短大が留学生別科(留学生対象の語学を含めた教育コース)を開設したきっかけについて教えてください。また、ヨーロッパの大学との交換留学についてどうお考えですか? もしヨーロッパを含め留学生を増やそうとお考えであれば、金城ではそのためにどのような方法を考えていますか?

● **学長:** 留学生別科を開設したのは、本格的に留学生を受け入れようと思ったからです。留学生のための教育の質と量を充

に來てもらっても先生方に対応してもらえる環境を整えておきたいと考えています。卒業後もお互いに気軽にコミュニケーションできる関係が続いていけば良いと思います。そのために、皆さんには卒業までの間、先生方との繋がりをさらに深めてほしいですね。

● **福井・福永・バラ:** 今日はどうもありがとうございました。



キラキラのキャンパスライフを
歩む学生たちをご紹介します

KINJO WALKER

07

幼児教育学科

中穂乃花

子ども 1 人ひとりに
向き合う



ビジネス実務学科

澤本侑奈

08

金城短大で変わる自分



美術学科
マンガ・キャラクターコース

荒木大樹

09

夢を語る事ができる



子ども好きで幼い頃から面倒見がよかった私は、保育者になりたいとずっと思っていました。だから、その夢を叶えるために何事にも一生懸命取り組み、努力する姿勢を大切にしてきました。その結果、春から念願の保育者として働けることとなりました。「努力は報われる」ということをまず伝えたいです。

そんな私はこの 2 年間で様々なことを学びました。授業はもちろんですが、特に実習や国内研修のように自分で経験して学んだことが自分のためになりました。まず、実習では 1 人ひとりの子どもの言葉を大切にすることが重要であると改めてわかりました。これは今の私の保育観になりました。次に、自分の保育の幅を広げるために参加した国内研修では、他学の学生との交流を通して保育の捉え方は様々であることを学びました。このように学びが充実した学生生活を送れたことは、自分にとって貴重な経験となりました。新しい友達ができただけでなく、とても良い思い出です



金城短大には体育祭や金城祭、ミュージックフェスティバル等、様々な行事があります。昨年はあいにく金城祭 2 日目の模擬店が台風の影響で中止になったり、ミュージックフェスティバルの会場が歌劇座になったりしましたが、いつもと違った行事を楽しめたので今となっては良い思い出です。

最後に、保育者は人を相手にする職業なので嬉しいことや楽しいことばかりではなく、大変なことや辛いこともたくさんあると思います。ですが、そんな時は夢を叶える手助けをしてくださった先生方や同じ夢に向かって頑張ってきた友達、いつも味方で応援してくれた家族等、周りの支えがあったからこそ今の自分がいるということを忘れないこと、そんな周りの人達への感謝の気持ちを忘れないことを頭に置いて、「子ども 1 人ひとりと向き合う姿勢を大切に保育者」として頑張りたいです。

入学してからの 2 年間、あっという間に卒業式を迎えてしまいました。本当に時間が経つのが早く、それだけ充実した学生生活を送れたのかもしれない。きっかけは 1 年生の 2 月に参加したリーダー研修かもしれません。前々から気にはなっていたのですが、周りの友達に参加に消極的だったので、初めは私も参加するつもりはありませんでした。そんな中で先生に声を掛けてもらい、いざリーダー研修に参加してみると「結構楽しい！」って思えました。研修の名前からしてリーダーシップについて学ぶのかなと構えていたのですが、中身はコミュニケーションについての学びが多かったです。他のクラスの学生と話をするようになったのもこの研修がきっかけでした。この研修に参加したことがその後の学生生活に大きく関わってきました。

2 年の 4 月には、リーダーとして新入生合宿研修に参加し、リーダー研修での学びを活かしながら臨んだのですが、「大変!」「1 年生、言うこと聞かんし…」なんて感想しか出てきませんでした。1 年前の自分たちを考えると同じようだったと思う反面、コミュニケーションの難しさ、想いを伝える大変さを痛感しました。

また、2 年生になると産学連携ゼミナールやアウトドア演習などで学外での学びの機会も増えました。一番の思い出は、アウトドア演習での瀬女高原までのサイクリングです。なんでこの歳で自転車に乗らなければいけないのと思っていましたが、逆に考えると、こんな機会でもなければ、皆で一緒にサイクリングすることもなかったかもしれません。片道 20 キロのコースを登りきったときにはすごい達成感を味わいました。

このような学生生活を送るうちに、入学した当時持っていた就職へのイメージも変わり、人と話す仕事の方が自分には向いていると、販売の仕事をしたと思うようになりました。様々な経験から、同年代以外の人とのコミュニケーションの難しさも理解していましたが、同時に、楽しさにも気づいていたのかもしれない。

この 2 年間を通じて、心残りがあるとすれば海外研修に参加しなかったことです。学生時代にもっといろいろな経験をしてあげよかったです。そんな中で、今は卒業旅行が何よりも楽しみです。同じクラスの友達 3 人で草津温泉に行く予定なのですが、思い出をたくさん作ってこようと思っています。ただ、最近になって、「温泉」って言葉を聞くとどうしてもその成分が気になってしまいます。温泉文化の授業をうけたからなのかもしれません。

本当に息つく暇もない 2 年間でしたが、たくさんのことが学べた 2 年間だったとも思っています。

僕は美術学科に入って、自分が将来歩んでいきたい目標を得ることができました。この短大に進学しようと思ったのは、具体的な目的もなくただ絵が趣味だったからという単純な理由です。僕は絵が描ければいいと当時は思っていたので、マンガ・キャラクターコースを専攻することに決めました。そして日々制作を続けていくうちに、いつか自分の夢が「漫画家」になることになっていました。不思議ですね。

今は当時と比べ、遥かに超越した熱意があります。しかし、それと同時に後悔もしてるんです。もっと前からこの夢をもっていれば今の自分より絵が上手くなっていったのかな、と思いつける時期も多々ありました。だからこそこのブランクを縮めるために人一倍、いや、二倍はがんばらなければいけない。誰よりも制作に打ち込む努力をしました。

僕はダンス部にも所属していたので、やはり時間管理の問題は大きかったのですが、そのおかげで時間を作る術を身につけることができました。色々な経験がすごく役立ったと痛感しています。卒業後は 1 年だけ研究生という形で金城に残ることにしました。

昨年の夏に、東京の出版社へ足を運び、初めて自分の作品の持ち込みをしました。編集部へ行き、たくさんのアドバイスをもらいました。これからも勉強の連続で、まだまだ道は長いと感じた次第です。今は編集担当の方と一緒に、より良い漫画を描くため奮闘中です。これから先どんな結果が待ち受けているかはわかりませんが、最善を尽くして漫画を描いていきます。諦めません。それが僕の夢ですから。自分の思い、全力で制作にぶつけていきます! 待ってろ未来!!



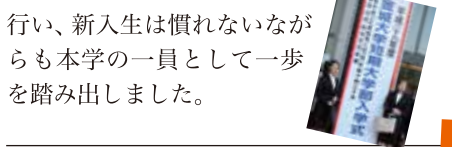
<p>平成 29 年度 教員紹介 3 月末日まで在職の 3 学科の 専任教員をご紹介します (五十音順)</p>																													
<p>B ビジネス実務学科 (12 名) BUSINESS</p>				<p>ビ/井戸 健敬</p>		<p>ビ/井上 克洋</p>		<p>ビ/蘭森 喜美</p>		<p>ビ/岡野 絹枝</p>		<p>ビ/加藤 博</p>		<p>ビ/瀬戸 就一</p>		<p>ビ/中原 亜紀美</p>		<p>ビ/能 雄司</p>		<p>ビ/廣瀬 元</p>									
<p>C 幼児教育実務学科 (16 名) CHILD</p>				<p>幼/朝倉 喜裕</p>		<p>幼/五十嵐 峰子</p>		<p>幼/石野 友子</p>		<p>幼/和泉 美智枝</p>		<p>幼/太田 淳子</p>		<p>幼/ガートウエストハート</p>		<p>幼/遠藤 伊津子</p>		<p>幼/百海 智</p>		<p>幼/中村 明成</p>		<p>幼/三浦 哲志</p>							
<p>A 美術学科 (7 名) ART</p>				<p>美/水上 和子</p>		<p>美/村上 知子</p>		<p>美/森田 ゆかり</p>		<p>美/山田 紀子</p>		<p>美/吉岡 利恭</p>		<p>美/米川 祥子</p>		<p>美/新井 浩</p>		<p>美/大谷 友理</p>		<p>美/権田 宜子</p>		<p>美/東田 修一</p>		<p>美/本山 二郎</p>		<p>美/堀 一浩</p>		<p>美/和田 紘樹</p>	

ご入学おめでとうございます 平成29年度 第42回 入学式

本学入学式が4月2日(日)白山市松任文化会館にて行われ、幼児教育学科、美術学科、ビジネス実務学科、美術学科研究生、留学生別科の合計364名が希望に胸をふくらませ本学の門をくぐりました。式典では、

新入生代表として美術学科の坂谷愛美さんが、今後の学生生活への抱負を述べました。また入学式終了後は、本学にて新入生オリエンテーションと保護者説明会を

行い、新入生は慣れないながらも本学の一員として一歩を踏み出しました。



体育祭

5月12日、金城大学短期大学部の二大イベントの1つ、体育祭が開催されました。当日は、天候にも恵まれ、バスケットやリレー、綱引きなど、約10競技種目が予定通りすべて行われました。本学体育祭はクラス対抗で行われるため、クラス団結を図るオリジナルTシャツをつくるクラスが少なくありません。今回の体育祭の特徴は、オリジナルTシャツというよりも、手作りで作ったものをコーディネートして着用するクラスが多かったことです。小学生の制服コスプレや、上がピンク下は黒のショートパンツでまとめたクラスなどもありました。今回も真剣勝負あり、和気あいあいとした応援合戦あり、コスチューム自慢ありと活気に満ちた体育祭となりました。



今回の体育祭の特徴は、オリジナルTシャツというよりも、手作りで作ったものをコーディネートして着用するクラスが多かったことです。小学生の制服コスプレや、上がピンク下は黒のショートパンツでまとめたクラスなどもありました。今回も真剣勝負あり、和気あいあいとした応援合戦あり、コスチューム自慢ありと活気に満ちた体育祭となりました。

「連携する教育機関」 金城学園 北陸先端科学技術大学院大学 北伸福祉会と包括協定



金城学園と、北陸先端科学技術大学院大学、北伸福祉会は、2017年7月11日に包括協定締結式を行いました。



この3つの機関は、三者がそれぞれ有する人的・知的・物的資源を活用し、地域福祉の推進を含む諸分野において連携・協力することによって、地域社会の発展に寄与することを目指しています。締結式は本学(金城大学・笠間キャンパス)でとり行われました。金城学園は、本協定の目的を達成するために「地域づくりへの貢献、人材の育成、地域福祉に係る学術研究及び社会活動の推進」について連携し協力していきます。

開学40周年の教室リノベーション 第46回 いしかわ インテリアデザイン賞 2017 奨励賞受賞!

開学40周年記念事業の一環として行われた本館教室(A108)のリノベーションが、第46回いしかわインテリアデザイン賞2017で奨励賞を受賞しました。リノベーションによって、普通の教室が周りじゅう黒板として使える教室に変身しました。グループ討論などのアクティブラーニングや落書きなど使い方は自由で工夫次第です。本学が自慢できる、ここにしかない唯一無二の教室となりました。



2017.04→2018.03 金城短大(全体)



Memories begin with smiles 金城祭

恒例の「金城祭」も今年で42回目。あいにくの雨模様でしたが、10月21日(土)～22日(日)の2日間、賑やかに開催されました。今回のテーマは「みんなでつくろう!しあわせの2 days」。そのテーマ通り、学生全員がチカラを合わせて取り組み、訪れた仲間や家族、卒業生、近隣住民などの幸せな笑顔をあちこちで見ることができました。今回のゲストライブは、大阪出身の3人組ボーカルユニット「ベリーグッドマン」と、東京出身のシンガーソングライター「セレイナ・アン」。

雨のため日光アリーナ(本学体育館)でのライブ開催となりましたが、1000名を超える入場者で長蛇の列ができる人気ぶりでした。全51軒の模擬店が並び、カラオケグランプリ、ダンス部によるダンス披露、ビンゴ大会、バルーン&マジックショー、各学科の展示など、今回の金城祭も大盛況でした。



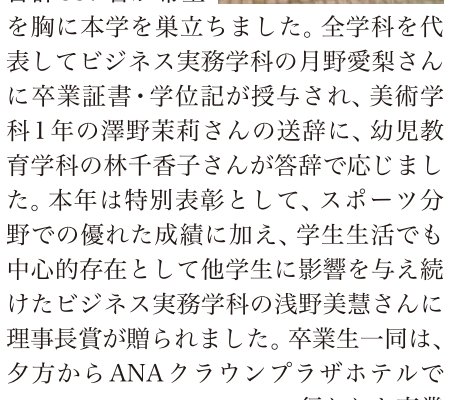
金城イルミネーション2017 「Star Light Stream ～10年後の夜空へ～」



平成20年度から実施しているクリスマス時期の恒例の電飾設置。平成29年度も実施しました。本学ロータリー付近を拠点に、雪吊りをイメージした電飾イルミネーションを装飾し、金城からのメッセージとして「Star Light Stream～10年後の夜空へ～」の文字を看板に掲げました。

ご卒業おめでとうございます 平成29年度 第41回 卒業式

卒業式が平成30年3月16日(金)白山市鶴来総合文化会館クレインで開催され、幼児教育学科154名、ビジネス実務学科116名、美術学科67名の合計337名が希望を胸に本学を巣立ちました。全学科を代表してビジネス実務学科の月野愛梨さんに卒業証書・学位記が授与され、美術学科1年の澤野茉莉さんの送辞に、幼児教育学科の林千香子さんが答辞で応じました。本年は特別表彰として、スポーツ分野での優れた成績に加え、学生生活でも中心的存在として他学生に影響を与え続けたビジネス実務学科の浅野美慧さんに理事長賞が贈られました。卒業生一同は、夕方からANAクラウンプラザホテルで



行われた卒業パーティーに参加し、卒業の喜びをともに分かち合いました。

平成28年度 金城学園財務概要

事業活動収支計算書

科目		金額
教育活動収支	教育活動収入計	3,743,429
	教育活動支出計	3,616,773
	教育活動収支差額	126,657
教育活動外収支	教育活動外収入計	3,485
	教育活動外支出計	25,205
	教育活動外収支差額	-21,720
	經常収支差額	104,937
特別収支	特別収入計	135,367
	特別支出計	6,066
	特別収支差額	129,301
基本金組入前当年度収支差額		234,238
基本金組入額合計		-267,070
当年度収支差額		-32,832

貸借対照表

資産の部		金額
固定資産		10,331,750
有形固定資産	9,813,676	
特定資産	430,583	
その他の固定資産	87,491	
流動資産	2,450,325	
資産の部(合計)	12,782,075	
負債の部		金額
固定負債		1,992,466
流動負債		761,811
負債の部(合計)	2,754,277	
純資産の部		金額
基本金		13,851,933
繰越収支差額		-3,824,135
純資産の部(合計)	10,027,798	
負債及び純資産の部(合計)	12,782,075	

※詳しくは、金城学園ホームページ
<http://www.kinjo.ac.jp/>をご覧ください

New Face



幼児教育学科

太田 淳子

昨年3月まで、県立高校で国語を教えていました。平成29年度より、保育者を目指す明るくパワフルな短大生から、エネルギーをいっぱいもらって頑張っています。「保育内容言葉1」を担当し、言葉の発達や、絵本・紙芝居といった児童文化等について、学生と共に学んでいます。子どもの豊かな感性や想像力を育む、言葉のよき導き手となるような保育者を育てたいと思います。

木の実降る園に絵本のオノマトペ 淳子

新入生合宿研修

4月15日～16日、羽咋にある国立能登青少年交流の家でビジネス実務学科の新入生合宿を行いました。教員や学生同士との親睦を深め、短大生活での基本的な心構えを学ぶことなどが研修の目的です。研修は、学科長の講話から始まり、2年生のリーダーと教員のユーモアたっぷりの自己紹介、昼食後はビジネス場面で必要なマナーなどの研修を行いました。その他、学生同士がインタビューをしよう総当たりインタビュー、ウォークラリー、インターンシップ説明会、野外炊飯など多く学びや体験の機会を得ることができました。



2年生による「就職活動を体験して」座談会

就職活動が実際に始まる少し前の10月、先輩の2年生がどのように計画を立ててどのような就職活動を行ってきたのか、実際に就職が決まった先輩2年生6人に体験談を話してもらう座談会を開催しました。これは「キャリアデザイン」という1年生が受講しなければならない講座です。志望動機や採用試験の内容、就職活動中における家族との関わりなど、それぞれの「就活体験」を具体的に語ってもらいました。キャリアデザイン講座では、こういった座談会の他に、履歴書の書き方やエントリーシートの作成など、就職活動に必要なノウハウを学んでいきます。



4年連続「秘書検定1級」3人が合格

「秘書検定1級」に、2年生の中口莉緒さん、福井彩也華さん、北川瑠菜さんの3人が合格しました。秘書検定1級は、受験者の多くが現役秘書をはじめとする社会人であり、短大生にとっては非常に難度の高い検定試験です。このため、ビジネス実務学科では、受験希望者が自由に参加できる対策講座を設けて、筆記試験対策から面接対策まで個別指導を含めた充実の指導体制を敷いています。



日本ビジネス実務学会「学生プレゼンテーション・コンテスト」W受賞!

「日本ビジネス実務学会平成29年度中部ブロック研究会」が1月6日に岡崎女子短期大学で開催され、その中で行われた「学生プレゼンテーション・コンテスト」に、本学科の学生2名が出場しました。堂々たるプレゼンテーションで、見事にメディカル秘書コース1年の宮永愛弓さんが「最優秀賞」、ホテル・観光コース1年の堂々平夏奈さんが「優秀賞」を受賞するという「W受賞」の快挙を達成しました。「life goes on-明日にむかって-」という題でプレゼンテーションを行った最優秀賞の宮永さんのコメントです。「私なんて…」と思わず、とりあえず挑戦してみることが大切だと学ぶことができたので、これからも様々なことに挑戦していきたいです!



ことが大切だと学ぶことができたので、これからも様々なことに挑戦していきたいです!

2017.04→2018.03 ビジネス実務学科



火おこし体験とサイクリング、開山1300年白山登山～「アウトドア演習」



ビジネス実務学科には、キャンパスを飛び出してサイクリングや登山などを体験するアウトドア演習という講座があります。5月には1泊2日での「野外炊飯（火おこし体験）」と「手取キャニオンロードサイクリング」を実施しました。1日目は白山青年の家で火おこし体験。2日目は「道の駅瀨女」を目指して20kmのサイクリング。昼食に白山の恵みが詰まった白山百膳弁当、そして片道完走ご褒美ソフトクリームもいただき、楽しい経験に大満足の2日間となりました。8月には1泊2日で開山1300年を迎えた白山登山を行いました。台風の関係で多少予定の変更はありましたが、全員無事下山し、すべてのプログラムを終えることができました。



国内旅行研修(東京研修)

ホテル・観光コースの学生35人が、東京のラグジュアリーホテルで開催される9月23日からの2泊3日の「国内旅行研修」に参加しました。近年、東京の宿泊施設では、海外からの観光客が急増している影響で、ラグジュアリーなホテルから予約が埋まっていく傾向がありますが、今回も都内で一流のサービスを提供しているウェスティンホテル東京での研修をメイン

としました。副総支配人の挨拶の後、ウェディング、宴会場、インペリアルスイートルーム、リネン室、従業員出入口、庭園などの普段見られない施設を見学させていただきました。2日目には東京ディズニーリゾートでの研修。最終日は、浅草などの東京定番の観光地を巡りました。



ビジネス文書検定で「文部科学大臣賞」を受賞!

公益財団法人実務技能検定協会の「文部科学大臣賞」団体の部において、ビジネス実務学科が表彰されました。対象となった検定は「ビジネス文書検定」で、2年連続受賞の快挙を達成しました。同協会は、毎年1年間の検定実績を検証し、優秀な個人および学校・企業等の団体に対して、文部科学大臣賞や優秀賞等を授与しています。

本学科の学生たちは、ビジネス教養を学修するための目標として、1年次に「秘書検定」や「ビジネス文書検定」の上級資格にチャレンジしており、その成果が今回の「文部科学大臣賞」受賞につながりました。今回の受賞を更なるステップへの励みとし、次年度も取り組んでいきます。



第8回「金城ビジネス学会」



2月10日、「金城ビジネス学会」第8回年次大会を開催しました。金城ビジネス学会では、ビジネス実務学科の2年生が1年間にわたって行った研究活動の成果を発表します。研究活動は産業界の協力を得ながら行っており、夏には4分科会に分かれて「中間発表会」を行いました。今回の発表会は1年間の集大成です。発表者の2年生をはじめ、1年生、地域の方々、行政・産業界の方々など、参加者は220名を超えました。発表件数は過去最多の30件で、2会場に分かれて開催。各会場100名を超す聴衆の中、2年生は緊張しながらも立派に発表をこなしました。また、多くの発表が地域の団体・産業界と連携したこともあり、外部の方々からも多数の質問が出ました。全発表終了後、別会場でのポスターセッションも盛況に終わりました。



新入生合宿研修

入 入学式後まもなく、幼児教育1年生全員と2年生リーダーが1泊2日の合宿を行います。29年度は4月4日～5日に実施されました。場所は、国立能登青少年交流の家です。新入生は知り合いがおらず心細い中、2年生リーダーの気遣いで仲間づくりが行われ、帰る頃にはクラス全員が知り合いになり、「保育を学ぶ者」としての意識を持った幼児教育学科の一員の顔になります。



「オーストラリア研修」

2 年に1度、海外研修としてオーストラリアを訪れています。白山市との友好都市であるペンリス市ではウェルカムパーティやホームステイ、保育園や高齢者施設訪問、さらには高校生との交流など現地の方とのふれあい体験メニューがたくさんあります。また、シドニーおよびその周辺では、動物園・牧場などオーストラリアらしさにあふれた観光地もめぐり、その大きさとおおらかさを堪能し、改めて日本の保育・教育について考えました。



地域の保育者として羽ばたく「就職状況」

保 保育園・こども園・幼稚園の求人数は対前年比で約15%増加し、10～12月の短期間でほとんどの学生の就職先が決定していきます。29年度は公務員試験（正規保育士）合格者が例年より多い13人に上りました。学生時代の様々な体験を肥やしに、今度は各地域で人を育てる・つなげる人材になっていきます。

幼児教育学科「KINJO 特化」乳児保育の取組み

本 学科の特徴的な取組みである「KINJO 特化」。2年生になると「乳児保育」「障害児保育」「音楽表現」「美術表現」の中からひとつを選択し、1年間かけてその分野を深めます。「保育現場とのなめらかな接続」を目標に掲げ、毎週木曜日、様々な「現場」と連携した取組みが展開されます。今回は「特化 乳児保育」の内容を紹介します。

保育所乳児保育体験

保育現場に出向き、乳児保育の実際を体験し学びます。「1日の流れを知る」、「発達を確認する」、「対応を考える」などのテーマを持って過ごし、学生が書いた観察記録を基に保育者とのカンファレンスも行います。これらの活動は、教科書では感じることでできないリアルな体験であり、次年度からの新人保育者としての心の準備にもなります。今年度は県内11園の保育園・こども園にご協力いただきました。



子育て支援施設見学

近年、子育てにおける地域包括支援の充実が進んでいます。乳幼児をもつ親子が支援を受けることができる機関として保育園以外にどのような施設があるのか、地域の子育て支援施設へ見学に行き、視野を拡げます。今年度は、白山市内の子育て支援センター・発達相談センター・病児保育所・子育てひろば・児童館など7施設を訪問し、レポート発表しました。



人と関わる様々な機会

チャンス

2017.04→2018.03 幼児教育学科

地域交流

学科内にはいくつかのサークルがあり、それぞれ地域交流を行っています。

児童文化研究会

児童文化研究会では、8月、白山市所有のキッチンカー「ゆきママキッチン号」で園を訪問しました。あゆみ保育園の子どもたちが届けてくれたかぼちゃは「冷製スープ」に、いしかわこども園で採れたジャガイモは「じゃがいももち」にしてお届けしました。試食だけでなく、食育に関連したパネルシアターやクイズも子どもたちと楽しみ、食べる喜びを味わうとともに、食べ物に興味を持ち地産地消の大切さを伝えることができました。



白山市連携事業「白山麓へ行こう」

白山市観光課・地域保育施設・本学科の連携事業で、都市部の親子と本学学生が白山麓へ出かけ山麓の方々と交流や文化体験をしています。年6回、地元料理を味わったり、報恩講体験、水遊びや雪遊びなど、まるで田舎の親戚の家での集まりのような、現代の街中ではなかなかできない体験・交流です。



地域間交流研究会

今回は能美市役所農政課と提携して、農業体験を通じて地域を支援する活動を始めました。能美市の特産品である加賀丸いも・国造ゆずについて、生産者との話し合い、地域の幼児も参加した収穫体験や販売イベントの補助を行なった他、金城祭ではそれらを使った模擬店を出店しました。また、能美市山間部の養蜂場において蜂蜜の採集体験も行ないました。



ITALIA

2017 9.7-14

平成 29 年度
海外研修旅行
in イタリア



本年度の海外研修旅行の参加学生は22名、行き先はイタリアの都市ローマ・アッシジ・フィレンツェ・ヴェネツィアの4都市を訪れました。ヨーロッパの古都として栄えるこれらの地で、伝統ある深い文化と美しい街を堪能し、審美眼を磨き多様な文化を学ぶことを目的に研修を行いました。

異文化に触れ、大きな学びと感動を得ることができました。



第41回 金城大学短期大学部 美術学科 卒業制作展

2月7日～12日、21世紀美術館1F市民ギャラリーにて卒業制作展を開催いたしました。記録的な豪雪で展示に遅れが出るなど前途多難ではありましたが、6コースの2年生67名、研究生10名のMAX POWERで無事開催することが出来ました。今年度は新コースであるゲーム・映像コースの初の卒業展でもあり、例年と一味違ったインタラクティブな展示で来場者を楽しんでいただきました。



会期中は国内外の多くの方々にご観覧いただきました。また、金沢の橋をテーマにしたアニメーションや産学連携共同開発の介護福祉士ユニフォームデザイン、海外研修のスケッチ等を展示し、日頃の取組みも発表致しました。悪天候の中3,863名もの方々にお越しいただきました。この場を借りてお礼申し上げます！

珠洲市、七尾市 地域美術演習合宿研修



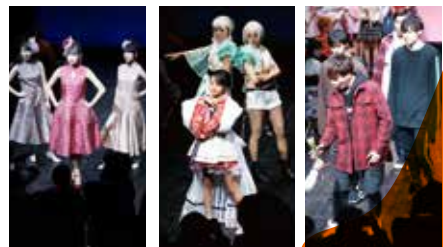
9月5日～6日の1泊2日で、珠洲市、七尾市での合宿研修を行いました。1日目は「奥能登国際芸術祭2017」の鑑賞のため大谷、日置、正院地区を散策しました。世界中からアーティストが参加し、地元サポーターを含め大勢で作られた作品は、珠洲の魅力を見出すことができる素晴らしいものでした。2日目は珠洲市内の散策やスケッチを行ったり、加賀木材さまとの「能登ヒバを利用した共同商品開発」に向けての説明会などが開催され、各自作品のイメージを膨らませました。帰路では、石川県能登島ガラス美術館に立ち寄り、女性の「身体」と「ドレス」について考える「BODY / DRESS」展を鑑賞し刺激を貰いました。また成果展として、11月3日～11月23日にかけて白山美術館にて作品展示を行いました。各コースの特色を生かした観光ポスターや商品企画、絵画作品、キャラクター提案など多彩な展示になりました。



2017.04→2018.03 美術学科

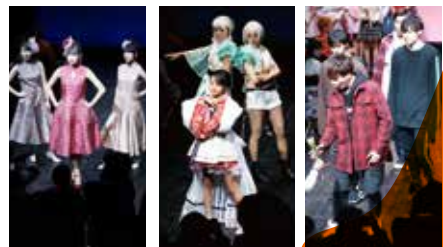
15th KINJO ART SHOW CASE

2月25日、金沢21世紀美術館シアター21において第15回ファッションショー「KINJO ART SHOW CASE」を開催しました。ファッション、染色を学ぶ学生デザイナー9名による2年間の集大成の発表会です。ショーでは美術学科だけでなく、他学科の学生やスカウトした外部のモデルを学生デザイナーがヘアスタイルやメイクなどトータルコーディネートし、独自の世界観を表現しました。また、ゲーム・映像コースの学生を中心に有志が制作した映像がステージ背景に投影されショーを彩りました。会場は観客で埋め尽くされ、若さ溢れるショーが華やかに繰り広げられました。



千代女アート Project in 2017

白山ロータリークラブ様との共同プロジェクトとして新しい千代女の創造を通した白山市のイメージ戦略を推進しています。4年目の取り組みとして、地域振興に向けた活用を図るマスコットキャラクターの提案を行いました。10月28～11月5日千代女アートフェスティバルでは「千代女キャラクターコンテスト」を開催し、小村産業様、高砂茶寮様、かわい様のショーウィンドウで60作品を展示し、来場の方に投票していただきました。最終選考で優秀作品6点が選ばれ、今後は商品化などに活用されます。11月5日には聖興寺で千代女をテーマにしたプロジェクションマッピングも開催しました。お堂の大きな扉に千代女の俳句をテーマにした映像作品が映し出され、観客を楽しませました。

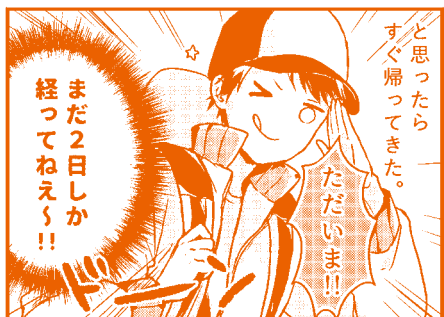
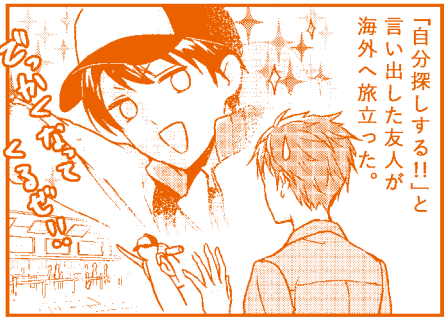


平成 29 年度 美術学科受賞・採用・連載一覧

第8回 ポスターグランプリ	樹トコロ賞	定者星香 (2年)
第44回 石川県デザイン展	入選	古永久美子 (2年)
	銅賞	今部映里 (2年)
	奨励賞	作間万理奈 (2年)
北鉄自動車学校	マーク採用	定者星香 (2年)
	ロゴタイプ採用	今部映里 (2年)
	キャラクター採用	遠田朱璃 (2年)
平成 30 年度県立大学ポスター図案	優秀賞	三宮かれん、新屋友梨 (1年)
	入賞	越野瑚船 (1年)
	採用	越野瑚船、小澤佳代 (1年)
Noto Hi Bakara ディフューザー企画提案	採用	熊川美優、栗山和、三宮かれん、新屋友梨、塚原麻里奈 (1年)
ルビーロマン一粒の輝きコンテスト	採用	今本悠香、高戸理早、寺岸瑠花、西谷美早紀、橋本涼子、藤森紗椰香 (2年)
白山ロータリー千代女キャラクター	採用	盛田香菜子 (2年)
登間祭りポスター	採用	盛田香菜子 (2年)
朱鷺の苑ユニフォーム用マークデザイン	採用	盛田香菜子、高戸理早、作間万理奈、古永久美子、今部映里 (2年)
小松市石の文化紙芝居	制作	眞館佳奈 (2年)
朱鷺の苑ユニフォームデザイン	採用	眞館佳奈 (2年)
第73回現代美術展	佳作	櫻井杏純 (研究生)
	入選	藤竹綾華 (研究生)、吉川綾乃 (2年)、米川遥香 (2年)
第103回光風会展	入選	藤竹綾華 (研究生)
第85回 独立展	入選	櫻井杏純 (研究生)
第29回 しんわ美術展	奨励賞	澤田みずほ (2年)
	入選	山下愛里沙 (2年)
第17回福知山市 佐藤太清賞公募美術展	入選	荒原里香、澤田みずほ (2年)
第23回公募マスターズ大東京展	努力賞	加納菜 (2年)
	佳作	中橋みるき (2年)
	秀作	竹内寧々、高桑史佳 (2年)
	入選	金子奈央、上出真澄、木下邑名、藤澤和希子、宮島奈央 (2年)
第22回七尾日創展	石川県議会議長賞	木下邑名 (2年)
	中能登町議会議長賞	加納菜 (2年)
	北陸放送社長賞	中橋みるき (2年)

第22回七尾日創展	満願寺美術館館長賞	宮島奈央 (2年)
	たち面材賞	竹内寧々 (2年)
	特選	藤澤和希子 (2年)
	努力賞	金子奈央、高桑史佳 (2年)
第49回国際公募新院展	優秀奨励賞	加納菜、木下邑名、中橋みるき (2年)
	秀作賞	竹内寧々、宮島奈央、高桑史佳 (2年)
	入選	藤澤和希子、上出真澄、金子奈央 (2年)
第12回公募白山日創展	白山市教育委員会賞	木下邑名 (2年)
	北陸放送社長賞	加納菜 (2年)
	テレビ金沢社長賞	竹内寧々 (2年)
	特選	上出真澄、宮島奈央 (2年)
	奨励賞	中橋みるき、藤澤和希子、金子奈央、高桑史佳 (2年生)
第41回公募日創展	白山市長賞	木下邑名 (2年)
	白山市議会議長賞	加納菜 (2年)
	石川県教育委員会賞	中橋みるき (2年)
	小松市教育委員会賞	竹内寧々 (2年)
	白山市教育委員会賞	宮島奈央 (2年)
	北陸放送社長賞	金子奈央 (2年)
	たち面材賞	藤澤和希子 (2年)
	特選	上出真澄、高桑史佳 (2年)
	奨励賞	松本実穂、金田暹、早川知里、大桑慈花、松山史佳、藤本麻那 (1年)
第32回石川の現代工芸展	石川県知事賞	BARA ANNAMARIA (2年)
	北国新聞社長賞	金巻 千宏 (2年)
白山市議会だより表紙イラスト	採用	今本悠香、坂下桃夏、居村優菜 (2年)、山本果令 (研究生)
白山市ふるさとデジタル紙芝居	制作	山崎真湖 (研究生)
Sho-Comi まんがアカデミア 20号	もうひといき賞	雨宮ゆめと (2018年度研究生)
Comic REX 「三連さんちの三姉妹」	デビュー	長谷良えりあ (2014年度研究生)
第3回雑誌大賞 漫画部門グランプリ	フリーペーパーで短期連載	目時圭 (2015年度研究生)
Comic Be 「お隣さんと今日のご飯」	連載開始	コメ (2010年度卒業生)
ヤングジャンプ 「クノイチノイチ」	コミックス5巻発売	金沢慎之介 (2013年度卒業生)

セカイをあるこう



4コマ漫画のコーナーは、美術学科マンガ・キャラクターコースの有志によって制作されています。同コースでは遊学館高等学校ホームページ「遊YUコミック」での4コマ漫画の定期連載やイベントでの似顔絵描き、加賀千代女をテーマにしたアニメーション制作(YOUTUBEにて配信)等、幅広く活動しています。

図書館の一般開放

白山市民(18歳以上)の方であれば本学図書館の資料が閲覧できます。ご利用可能な日時は主に土曜日(10時~14時)ですが、短大行事や点検作業等ありますので詳しくは図書館(076-276-4412)までお問い合わせください。

走り続ける金城短大卒業生のご活躍やメッセージをご紹介します

KINJO RUNNER

高松機械工業株式会社
桶谷理穂
(2013年卒業)



私の一生の宝物

『Kinjo Walk』第3号発行にあたり、ビジネス実務学科の卒業生として何かメッセージとお話をいただき、私で良いのかという気持ちはありましたが、金城短大での2年間の学生生活にはたくさんの楽しい思い出がありますので、そのいくつかをお話したいと思います。

高校時代は将来どんな仕事に就こうか迷っていましたが、人と話すことが好きだった私はビジネス実務学科のホテル・観光コースを選びました。ホテルや旅行会社には、華やかで楽しそうな印象があったからでもあります。入学当初は、ととてファンキーな担任の先生と、これまでと全く違った勉強が多かったため、期待半分、不安半分でした。

短大時代で印象に残っている行事は、金城祭と体育祭です。金城祭では、クラスのみなどお揃いの衣装を着て模擬店を出すことができ、とても楽しかったです。金城の体育祭は、本当に記憶に残る良い行事だったと思います。クラスが一致団結して、他のクラスと競い合うことなんて、体育祭くらいしかありません。体育祭後にクラスみんなで行った打ち上げでは、大いに盛り上がりました。盛り上がりすぎて後日お説教をされる羽目になりましたが、今では良い思い出です。この時のクラスメイトとは卒業後も機会があるたびに集まり、短大時代に帰ったように楽しく語り合っています。

ホテル・観光コースではいろいろなこと

を体験させてもらいました。例えば、主任添乗員の資格を得るために国内旅程管理研修を受講し、添乗業務と座学を受けたこともあります。京都まで短大のバスで出かけ、バスの中や観光地での添乗業務を行いました。真夏の京都は言葉に表せないくらい暑かったため、業務内容よりも抹茶ソフトクリームの味の方を覚えています。5日間、朝から晩まで行われた座学はとっても辛かったですが、差し入れてくれたお菓子を頬張りながら、友達と励まし合い研修を乗り切りました。おかげで、いつでも添乗員に転職することができます(笑)

東京宿泊研修では夕留にあるホテル、コンラッド東京に宿泊し、これまでに経験したことのないような環境で研修を受けることができました。いまでも会社の人の東京出張の話や聞くと、どんなホテルに宿泊するか気になるのは、この東京宿泊研修があったからかもしれません。

ホテル・観光コースでは専門的な実務経験をたくさん積ませてもらったのですが、就職活動の際に役立ったのは、むしろビジネス実務学科のみんなが学んでいた秘書検定の勉強でした。ホテルや旅行会社の求人募集の時期は遅いと聞いていたので、両親と相談して一般企業を受けることにしましたが、その面接の際に質問されたのは短大時代にどんな勉強をしてきたのかということでした。自信を持って答えていたのは「秘書検定準1級」です。今考えると、なぜ自信満々に秘書検定の勉強をしてきたと答えたのかは覚えていませんが、ホテル・観光コースは



もちろん、他のコースの友達も準1級まで合格している学生は少なかったからだと思います。高松機械工業の面接でも「秘書検定準1級」の話をしたことを覚えています。その甲斐あってか、入社直後から現在まで総務課に所属し、社長、副社長の秘書業務を担当しています。

一般に秘書業務は、スケジュール管理や来客対応が中心となります。秘書検定で勉強していたものがそのまま役立つときもありますし、会社独自のルールなどもあるので、先輩の働いている姿を見ながら学んだ部分もあります。たまには大事な取引先のために金沢視察のスケジュールを考えたり、役員の出張手配を旅行会社をお願いしたりもします。そんなときホテル&観光コースで学んでいたことを思い出します。またうれしいことに、秘書の仕事や短大で先輩のみなさんや高校生にお話しする機会をいただくこともあります。具体的な仕事内容を説明しながら、失敗例も交えお話をさせてもらっています。

私が金城短大で得たものは、ビジネスマナーとコミュニケーション能力、そして気の許せる友人たちだったと思います。みんな私の一生の宝物です。

金城大学短期大学部 開学40周年記念事業における 寄附金について

金城大学短期大学部開学40周年記念事業における寄附金募集に際しましては、深いご理解と温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございました。お蔭様にて、学修環境整備を力強く推進することができました。ご厚志に心より御礼申し上げます。ここに寄附金総額のご報告を申し上げます。

寄附金件数:223件

寄附金総額:885万8千円

【平成29年3月末日現在】

NEW フードビジネス コース誕生!!

「おいしい商品を新しく自分で考えてみたい!」「将来、オシャレな自分のcafeをもちたい!」「料理研究家として活躍したい!」金城短大にこの春、食の専門家である「フードコーディネーター」の資格取得が可能な新しいコースが誕生しました。食の商品開発や企画、飲食店のプロデュースにも携わるなど、フード業界で幅広く活躍できる人材を育てます。食材と調理、食空間とテーブルウェア、食の販売促進、メディア広報などに興味のある皆さんは、ぜひ短大オープンキャンパスにいらしてください。



年間PICK UP //

おいしいトコどり♪

とは金城大学短期大学部の公式学生ブログです。各学科の授業やイベント、日々の雑記などのキャンパスライフを学生ブロガーが日々お届けしています。その中から選りすぐりの記事をご紹介します♪

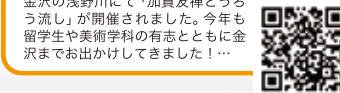
先輩のみなさんが遊びに来てくれました~(^ ^)

こんにちは! 幼教1B@ORANGEです!!今日は、「乳児保育」の授業に思いがけず、ステキなお客様が来てくれました!金城短大を卒業された先輩方とかわい~赤ちゃんたちです♡



『加賀百万石の伝統・とうろう流し』

こんにちは!ベ@ORANGEです。6月2日に金沢の浅野川にて「加賀友禅とうろう流し」が開催されました。今年も留学生や美術学科の有志とともに金沢までお出かけしてきました!



夏の★ゲーム大会

こんにちは!びの@ORANGEです。みなさん夏休みは如何お過ごしですか?美術学科では、夏休み初日にゲーム大会が行われていました!



キャンドルナイト

みなさんお久しぶりです。みずす@ORANGEです!瀬戸ゼミは1泊2日で白山開山1300年記念のイベントに参加してきました~



台風の被害がすごい!

こんにちは!さゆり@ORANGEですo(・x・)j/本格的に秋の肌寒さに近づいてきた気がします。でも、昨日はボカボカして、少し暑かったですね。さて、金城祭の日に台風が直撃し...



タイ料理を作りました(^ ^)!

お久しぶりです!みゆう@ORANGEです!(^ ^)私のゼミでは、外国の方と交流して、日本の良いところを見つけたら、外国の良いところを発見しよう!を目標に活動しています!そこで、今回は外国の方とタイ料理を作りました!...



新学期の強い味方! コーヒーマシン登場!

こんにちは~! EXO@ORANGEです! みなさんお久しぶりで~。もう12月ですね!! 12月といえば...??そう! クリスマス☆

